

授業の実際 9 / 9

(1) 指導目標

音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成することができるようにする。

(2) 展開

過程	学習活動	教師の指導 (○)、支援 (●)、発問 (★) 児童の主な反応 (・)	評価規準と評価方法
導 入 ／	1 学習内容を知る。 (1) 前時を振り返る。 (2) 本時のめあてをつかむ。	○前時につくった児童の音楽を紹介し、タイトル当てクイズをした。 ○本時は、7～8時目の学習を生かしてオリジナルの音楽をつくることを伝えた。	
	2 音楽づくりをする。 (1) 音楽づくりに見通しをもつ。	○前時までの学習を振り返らせ、どのような手順で、どのように活動したらよいかを考えさせた。 ○本時は記譜にも取り組むことを伝えた。 ○前時までの音楽づくりの流れは、板書で示しておくようにした。	
展	<div data-bbox="312 954 928 1245" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【活動の流れ】(35分間)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 伴奏を選ぶ。 ② つくりたい音楽のイメージを考える。 ③ 音をつなぎ、二分音符で旋律をつくる。 ③ 旋律のリズムを工夫する。 ④ 伴奏に合わせて演奏しながら、更に工夫する。 ⑤ 音楽にタイトルを付け、工夫したことを書く。 ⑥ 楽譜を書く。 </div>	<div data-bbox="568 1267 877 1321" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> <p>発問の工夫④</p> </div>	
	<div data-bbox="225 1335 1168 1648" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>★今日は、前時までの学習を生かし、自分でオリジナルの音楽をつくれます。あなたは、どのような手順で、どのようにつくっていきますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時までの活動の流れでつくる。○○さんの旋律の工夫を考にしたい。 ・伴奏を選んだら、まず、タイトルを決めて旋律をつくるようにする。 ・リズムの工夫は、伴奏と合わせて演奏しながら考える。 ・旋律の音をつなぎながら、同時進行でリズムの工夫もする。 </div>	○自分はどうような手順で音楽をつくるのか隣の席の友達と確認させた。	
開	(2) 音楽づくりをする。	○活動の流れや時間の目安を各自で確認させた。 ○友達と感想や助言を伝え合いながら活動するように声を掛けた。 ○反復や変化の約束事についても友達と互いに確認させた。	<div data-bbox="1187 1783 1445 2038" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>音楽の仕組みを生かし、音を音楽に構成している。</p> <p>【技③ ワークシート・演奏聴取】</p> </div>

展	<p>○タイトルを付けさせることで、思いや意図を表現の工夫と関連付けることができるようにした。</p> <p style="background-color: #e0b0ff; padding: 5px; display: inline-block;">発問の工夫④</p>	
	<p style="background-color: #e0b0ff; padding: 2px;">★つくった音楽にタイトルを付け、工夫したことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルは、「修学旅行の帰り」です。②の伴奏を使いました。最後の音をミにして、さびしい感じにしました。 ・反復を1、2小節目で行いました。前半と後半で伴奏を変えると、雰囲気が変わりました。 	
開	<p>●リコーダーで演奏するのが困難な児童には、指導者が演奏をして見せ、イメージをつかませるようにした。</p> <p>○前時までのワークシートを掲示し、友達の工夫を自分の音楽づくりに活用させた。</p> <p>○伴奏に合わせて演奏する場所を示しておき、必要に応じて移動しながら活動ができるようにした。</p> <p>●記譜は、個別で手本を示しながら支援した。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 伴奏① 練習室 伴奏② 音楽準備室 </div>
	<p>3 全体で交流する。</p> <p>○つくった音楽を互いに紹介させ、オリジナルの音楽をつくることができたことを称賛した。</p>	
／	<p>4 学習を振り返る。</p> <p>○題材を振り返らせた。</p> <p style="background-color: #e0b0ff; padding: 5px; display: inline-block;">発問の工夫④</p>	
ま と め	<p style="background-color: #e0b0ff; padding: 2px;">★学習を振り返り、あなたは、どんなことをこれからの学習に生かしたいと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽は、縦の重なりがあるときれいで面白くなる。いろいろ試して、「音楽の縦と横の関係」を自分でつくってみたい。 ・「縦と横の関係」があると音楽が豊かになることが分かった。もっと伴奏付きの音楽をつくってみたい。 ・歌ったり、演奏したりするときに、「音楽の縦と横の関係」を気をつけるときれいになることが分かったから、自分のパートだけではなくて全体を聴くようにしたい。 ・ハーモニーはとてもきれいだと思った。 ・4つの和音の移り変わりがきれいだと分かった。これまでは、主旋律が大切だと思っていたけど、和音で音楽の雰囲気が変わるから、和音を演奏する人も、責任重大だと思った。 	
		<p>○児童の感想を発表させ、題材のまとめをした。</p>